

産業廃棄物処理実績報告書【処分業】電子ファイル報告 記入要領

1 基本事項

(1) 対象期間

前年度4月1日から3月31日まで

(2) 対象となる産業廃棄物及び報告書の区分

対象期間内に、広島市内で、産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物（以下「産業廃棄物等」という。）を、他者の委託を受け処分した実績がこの報告の対象となります。

なお、自己の産業廃棄物を処分した実績がある場合は、産業廃棄物処理施設用の報告書をダウンロードし、記載してください。

なお、次のものに係る処分はこの報告の対象となりません。

広島市長の許可を必要としない処分

一般廃棄物及び特別管理一般廃棄物

建設残土、浚渫土

(3) 実績がない場合

実績がない場合は、余白部分に「実績なし」と記入して、必ず報告してください。

2 記入上の注意事項について

「表紙」(1シート)及び「別紙」(2シート目)について必要事項を入力してください。

(1) 表紙について

報告者の住所、氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)、電話番号及び処分業の許可証に記載された許可番号(10桁の番号)を記入してください。

(2) 別紙について

産業廃棄物等の処理状況については、産業廃棄物等の種類、委託者(排出事業者等)、処分方法及び処分後廃棄物委託先等ごとに記入する必要があるため、組み合わせが異なる場合には、それぞれ別の行に記入してください。

ア 許可番号

「表紙」に記載した許可番号と同様の番号を記入してください。

イ 産業廃棄物等の種類及びコード*

該当する産業廃棄物等の種類を選択してください。

ウ 受け入れ量

必ず、トン単位で記入してください。(小数点第3位まで)

処分量を体積(立方メートル)で管理している場合は、別紙の「換算係数」を用いて、必ずトン単位に換算し記入してください。

エ 委託者名称等(排出事業者等)

「排出事業所の所在地、コード」*は、産業廃棄物が排出された場所について、該当する都道府県名又は政令市名を選択してください。

オ 処分方法及び処分後量

・ 「処分方法コード」*は、該当する処分方法を選択してください。

・ 「処分後量又は再委託量」は、トン単位で記入してください。(小数点第3位まで)

カ 処分後廃棄物委託先又は再委託先等

報告者が、中間処理後の産業廃棄物(処分後残さ等)の処分を他者に委託した場合(他者に売却した場合を含む)又は処分を他者に再委託した場合、記入してください。

・ 「委託先事業所所在地、コード」*は、委託先の処理施設の所在地について、該当する

都道府県名又は政令市名を選択してください。

- ・ 「 」の欄は、処分後残さ等の処分を他者に委託した場合（他者に売却した場合を含む）には「1 委託」を、処分を他者に再委託した場合は「2 再委託」を選択してください。
- ・ 「委託内容、コード」*は、該当する処分方法を選択してください。

キ その他

処分を他者に再委託した場合は、その業については必ず「受け入れ量」＝「再委託量」となります。

3 プルダウンリストが表示されない場合

*の項目は、プルダウンリストから選択する形式となっています。

EXCELのバージョンが古い場合(Windows XP等)、プルダウンリストが表示されないことがあります。

この場合は、EXCEL旧バージョン用電子ファイル報告様式を使用してください。コードについては、コード表を参照して、該当するコード・名称を記入してください。